

「平成30年度 第1回DRMセミナー」

準天頂衛星システム(QZSS)の4機体制による本格運用が本年11月1日に始まります。そこで、本年度第1回のDRMセミナーでは、内閣府ならびに国土地理院から講師をお招きし、QZSSが実現する高度測位社会ならびにその基盤となる位置基準のあり方について紹介いただくことにいたしました。

また、9月には第25回ITS世界会議がコペンハーゲンで開催されました。DRM協会もこれに参加いたしましたので、セミナーでは世界会議で見聞したトピックスも速報いたします。

■日時 平成30年10月22日(月) 13:55～17:00 (受付開始13:30)

■場所 日本デジタル道路地図協会 6階 大会議室

■講演 (演題はいずれも予定)

(1) 「QZSSの最新状況とその利活用事例ーQZSSが実現する高精度測位社会ー」

内閣府 宇宙開発戦略推進事務局 準天頂衛星システム戦略室
企画官 飯田 洋 氏

(2) 「位置基準のあり方ー準天頂衛星システムが実現する高精度測位社会を支えるー」の解説

国土地理院 地理地殻活動研究センター 宇宙測地研究室
室長 宮原 伐折羅 氏

(3) 「ITS世界会議2018(コペンハーゲン)のトピックス」

DRM協会 特別研究員 (ISO/TC204/WG3 国際コンベータ) 柴田 潤
DRM協会 企画調査部長 長谷川 金二

■定員 80名 ***定員に成り次第、締め切らせていただきます。**

■参加費 無料 (事前申込み必要)

■会場案内 東京都千代田区平河町1-3-13 ヒューリック平河町ビル6F

DRM会議室 (地図は下記URLをご参照ください。)

<http://www.drm.jp/company/address.html>

■参加申込み方法

参加をご希望の方は、**10月15日(月)までに**、①参加者氏名、②会社名、所属、役職、③電話番号、④電子メールアドレスを記載し、下記メールアドレスへ参加申込みメールをお送りください。

(参加者が複数の場合は、参加者全員の氏名等上記①～④の記載をお願いいたします)

セミナー担当: narabayasi@drm.or.jp (研究開発部) 梶林 宛